ふるさと名物商品・旅行券事業の全国企画について ☆事業者説明資料☆

※スライドの読み順は、左上→右上→左下→右下です。

- 1 『DIME』・『大人の逸品』(小学館)/『Hot-Dog PRESS』『おとなの週末』(講談社) /『CJ MART』(メディコム・トイ)
 - /『プレゼントデータバンク(PDB)』&『空電プレミアム』(NTTマーケティングアクト) /パナソニック地域活性化プロジェクト
- 2 (株)ローソン
- 3 クックパッド(株)
- 4 (株)アサツーディ・ケイ/(株)光文社
- 5 (株)博報堂/(株)マガジンハウス
- 6 女性セブン(小学館)
- 7 (株)電通·(株)47CLUB
- 8 (株)ジャパンエフエムネットワーク
- 9 (株)ゲイン
- 10 AATJ(株)
- 11 (株)イード
- 12 アイランド(株)
- 13 (株)リクルートライフスタイル
- 14 NTT東日本(株)
- 15 (株)JTB
- 17 楽天(株)
- 18 ヤフー(株)

DIME

大人の逸品

『ジモLOVE』マーケティング

コンテンツ×メディア×コミュニケーションテクノロジー の掛け算で地域経済をサポート!!





Powered by MEDICOM TOY





DIME・ビーパル・サライのマガジンインマガジン+DM会員マガジンとして毎号約60万部を発行している『大人の逸品』は日本の逸品を多数紹介しています。



http://www.pal-shop.jp/

雑誌三誌・ネット4媒体を中心に 年間売上15億を達成

男性が望むものをセレクト&クリエイト

詳細な商品情報+ブツ欲喚起の魅惑の言葉で購買へ

『大人の逸品』 の特徴

- 人気のライフスタイルマガジン DIME・サライ・BE-PALと完全連携
- 掲載商品が買える。
- 男性に特化した記事と商品。
- オリジナル商品を開発し、人 気商品に育て上げるアイデアと ノウハウを蓄積している。これまでも 自治体、大手アパレル、人気鞄メー カーなどの商品をコンサル。
- 商品情報も写真も、雑誌品質で、 顧客の満足度と安心感が高い。
- 手に入りにくい職人の小物などを安心して購入可能。



特集の例



Made in NIPPON 特集

作り手の心に触れてみよう。 手にするだけで感じとれる日本心の匠/技を知って買う。

ニホンホンモノモノガタリ

ニホンホンモノモノガタリ【壱】

東北で発見した「ハイブランドが頭を下げる」 世界一の繊細ストール

ニホンホンモノモノガタリ【弐】

藪打ち侍必携

「土佐の刀」で武者震い

ニホンホンモノモノガタリ【参】

金を仕舞う。ただそれだけの為に魂を削る 「財布イノベーションのエジソン」

ニホンホンモノモノガタリ【四】

持てば感じる氏の魂 池波正太郎味のペン





Gourmet

人生は短すぎる。 だから本気で食べよう。

三菱岩崎家の 小さく大きい 正直者が夢を 見る甘いスポンジ

和歌山の海は 旨いのか? 鯛に南高梅を喰わせ育て 梅干しに入れる 酔狂者の踊る熟慮

Fashion

ちょっと違うが楽しい嬉しい自己満足 セミオーダーメイドで買う逸品

- ●オーダーメイド子羊革手袋
- ●花文字の銀製バッジとスト ラップ
- ●武蔵野彫り



ドコモdマガジン (会員数120万人) (OPクラス電子マガジン)

TOPクラス電子マガジン!!

月間680万PV!!

"40オヤジ"の為の「一流品」「トレンド」情報

『品』「レント」情報 が大人気!!

地方名産品情報をここで プッシュ!!





40・大人女子のホントに欲しいモノはコレ! オンのには対し、人人とはいいとしまりはコレ! プレービントナイトに説しいモノはコレ! メンタル秘技を伝授!

平均年収775万円・グルメと旅が大好きな 首都圏シニアの愛読マガジン(80,000部)&Eコマース





CJMART

POP & ART好きな日本&世界のマーケットへ 地元の優れたプロダクト&技術を届ける!! クールジャパンのセレクトEショップ

<u>地元の優れた技術×キャラクターの</u> コラボプロデュースも!!

化猫怪獣ネゴラ (ガラモンカラー) 12,960円(税込) 2015年3月下旬発送予定



有田焼窯元"伝作窯"

女流墨绘師"こなつ"

円谷プロダクション

「クリエイター」や「キャラクター」との コラボによる、「地元の技」の 新たなビジネスプロダクトの誕生!! をプロデュース致します!!

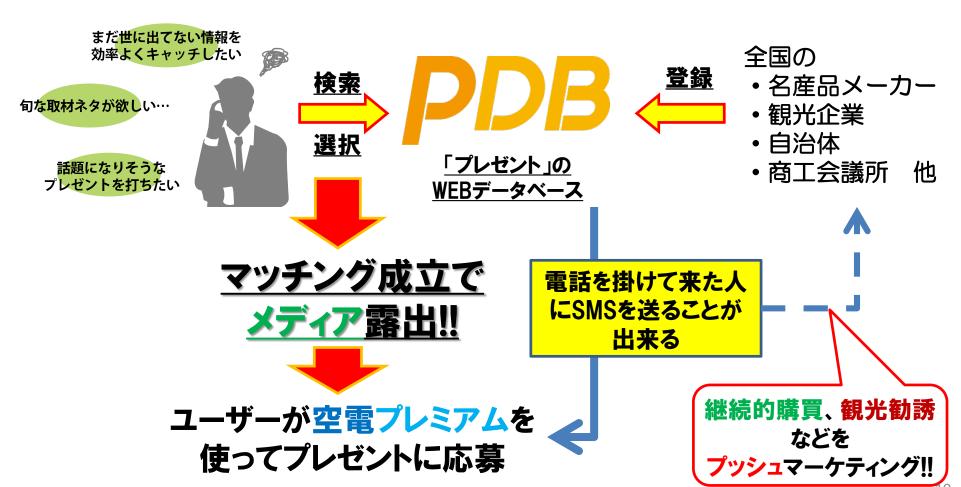


http://cjmart.jp/

DDB&空電プレミアム Present Data Bank for Media

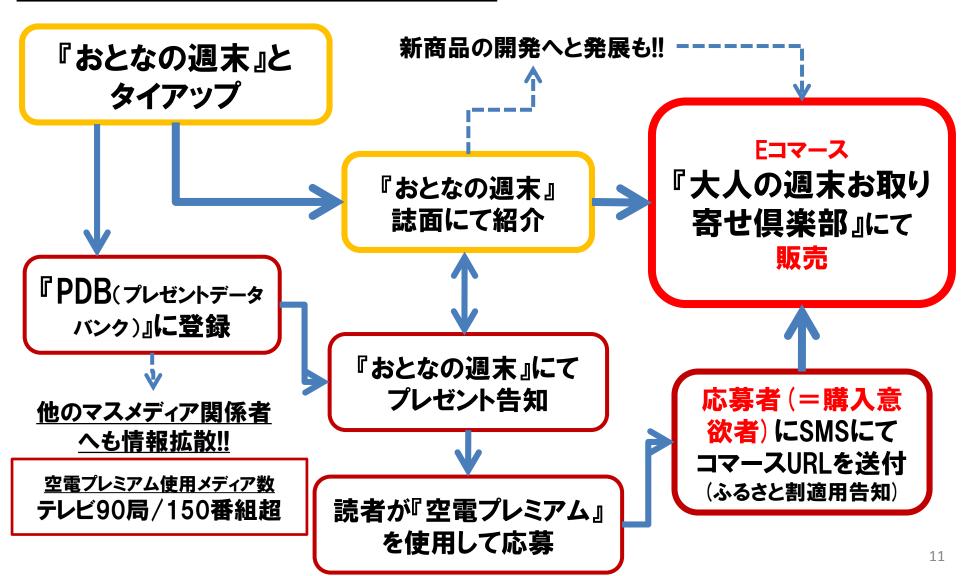
By NTTマーケティングアクト

地域産業⇒メディア⇒マーケット (視聴者・リスナー・読者) を 『プレゼント』が繋ぐ!!メディア専用の『プレゼントデータバンク』



コンテンツ×メディア×コミュニケーションテクノロジーの例

地域Aの企業/自治体が商品Bを・・・



ジモLOVEマーケティングとは?

<u>"ジモトを愛する=ジモLOVE"をコンセプトに、</u> 地域のバリューをオモシロ可視化!!

"コンテンツ"דメディア"דコミュニケーションテクノロジー" を組み合わせることにより、

商品単体の紹介に終わらず、 その裏にある潜在価値や ストーリーまでを描くことにより、 地域のバリューの可視化と体験チャンスの拡大

までをデザイン&実行する

パナソニック地域活性化プロジェクトが展開する マーケティングアクションブランド。

CATV等地域テレビや全国ジャパンFMネットワークとの連携も計画中 🗓

ジモLOVEマーケティングパートナー窓口一覧

●「DIME」「大人の逸品」(小学館)

担当:大人の逸品 廣田 晋 tel03-3230-5905 fax 03-5275-5880 <u>hirotank@mail.shogakukan.co.jp</u>

●「Hot-Dog PRESS」(講談社)

担当:第四編集局アミューズメント出版部 伊藤 穣 tel 03-5395-4519 fax 03-5395-3826 yut-ito@stf.kodansha.co.jp

●「おとなの週末」(講談社)

担当:おとなの调末編集部 金城良幸 tel03-5395-3806 fax03-5395-399

y-kaneshiro@kodansha.co.jp

●「CJ MART」(メディコム・トイ)

担当:広報宣伝部 君島 裕喜 tel 03-3460-3933 <u>info@cjmart.jp</u> <u>kimishima@medicomtoy.co.jp</u>

●「PDB(プレゼントデータバンク)」&「空電プレミアム」(NTTマーケティングアクト)

担当:首都圏営業本部 太田 吉保 tel03-6262-1382 fax03-6262-1389

yoshiyasu.oota@nttact.co.jp

●「ジモLOVEマーケティング全般」(パナソニック地域活性化プロジェクト)

担当:パナソニック 全社CTO室 (地域活性化担当) 柳沼 裕忠 tel 03-3574-5649

yaginuma.hirotada@jp.panasonic.com



ご当地カードに関わる取組および ふるさと名物商品の全国企画について

2015年2月13日





店舗数:約12,000店(47都道府県)

うち、99%が地元の加盟店オーナー

オーナー数: 約6,000名

クルー数: 約20万人

Ponta会員:約6,500万人

豊富なプロモーション実績: コストに対して2~5倍の消費を喚起



Loppi(ロッピー): 年間1,000万枚以上の金券発行

ふるさと商品: ふるさとのうまいシリーズで

2012年以来、地方を応援

123456789012345



ふるさとのうまいシリーズを3年前から展開し地方産品の消費を効果的に喚起しています。

















1商品の展開期間:

2週間

1商品当たりの売上:

3~5億円

値引による売上増効果:

2~5倍



人気の「ふるさとのうまい」とのタイアップにより、簡単で効果の高い消費喚起が見込めます。

"ふるさとのうまい"タイアップ

ふるさと商品の取り寄せ販売

店頭販促







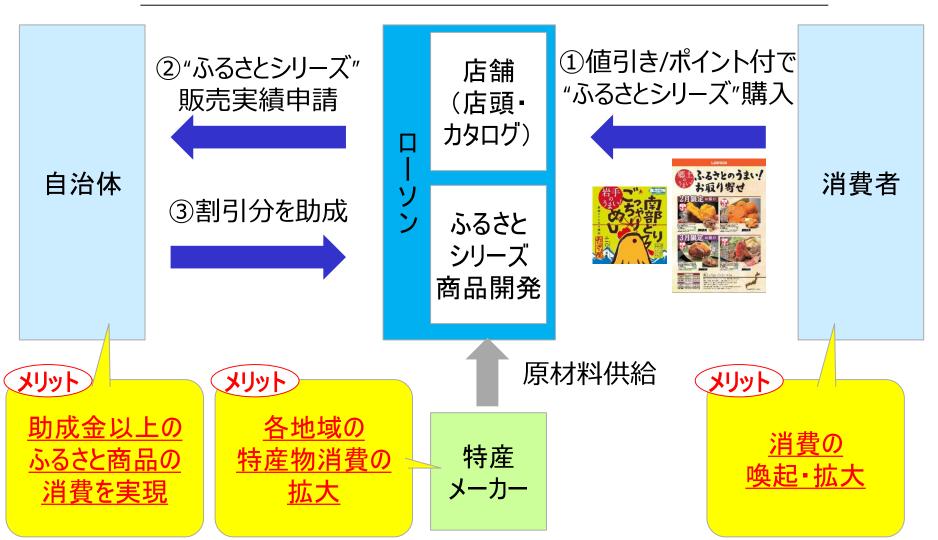
人気シリーズの タイアップ値引きで **更に販売喚起**

ふるさと商品を <u>店頭で簡単に</u> 取り寄せ

全国でのふるさと 商品の<u>アピール</u>



ふるさと名物商品の消費の流れ





ローソン店舗でもプレミアム付商品券の取り扱い・発行をご提案します。

プレミアム付商品券の取り扱い・発行



ローソンでのプレミアム付き商品券取り扱いも可能です。



Pontaポイントを用いたプレミアム付商品券の取組を進めていきます。

商品券を発行せず、ローソンのポイントだけで消費を 喚起する方法も提供可能です。





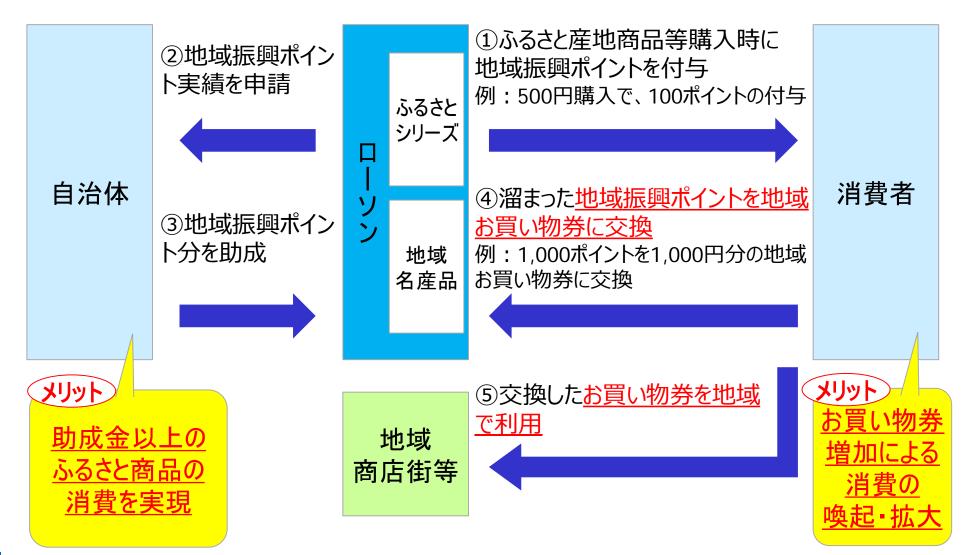
Ponta 地域振興ポイント(仮)

次のような メリットを提供

- <u>小口消費を喚起</u>できる
- ボーナスポイントの発行コストが安い
- 費用対効果の出る商品群に絞れる
- 貯まったポイントの利用で商品券を発行し、 更に消費を喚起
- 誰がどこで使用したのか分析 活用できる



ご当地カード(地域振興ポイント(仮))の消費の流れ





企業理念:

私たちは "みんなと暮らすマチ"を幸せにします。



目利きJAPAN 説明会資料

2015年2月13日



三利きJAPAN!!

さまざまな人気雑誌の編集部が、



参画予定の雑誌































和食STYLE(光文社)

各雑誌の特徴と商品販売力















139,184部

188,500部 207,259部

351,919部 276,475部

92,725部

107,597部



89,909部

女性誌:情報発信力の高い、所得の高い

女性読者が中心

Gainer:流行感度の高い30代ビジネスマン

【代表的なブームの仕掛け】

Mart 食べるラー油

VERY コラボ自転車、自動車

美ST 美魔女など



マガジンハウス

各雑誌の特徴と商品販売力



190,052部



90,848部



246,688部

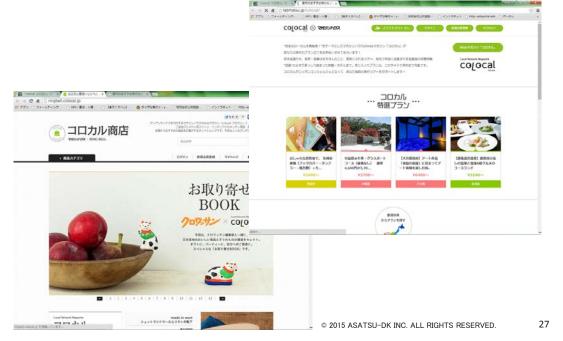


565,033pv/月 264,262uu/月



感性豊かな編集力で モノ、ファッション、食、カルチャーなどを捉え、 トレンドウオッチャー必携の雑誌群。

コロカルとはLOCALに特化したWEBマガジン、 地域情報、トラベル、お取り寄せなど 独自のトーンで紹介 各雑誌×コロカルなどのお取り寄せなどの展開 も好評



KADOKAWA

各雑誌の特徴と商品販売力















東京·関西·東海·横浜·福岡·北海道WALKER 計約387,000部

WALKER PLUS 1億2000万PV/月 1500万UU/月

全国47都道府県に在住する 地域在住の編集長ネットワークを活用して 地元目線で各地域発の情報発信を行う お出かけ情報や、地域ならではの紹介コンテンツも 豊富



小学館/プレジデント社

各雑誌の特徴と商品販売力



171,250部

シニア層に圧倒的な支持を持つ 地方を応援する雑誌

旅、グルメ、特産物など 地方発の発掘ものも多く お取り寄せ通販も好調





106,125部

30代.40代.50代の食通層が中心。日本のグルメ雑誌の草分け的な存在。地域や季節限定など、ここでしか手に入らないもの、味わえないものなど、食に対して高感度な読者が多い

全国各地から通年で3000品以上の美味しい食の逸品をご紹介 日本の季節の移り変わりに合わせて、旬の極上素材を信頼できる 生産者から直送

ダンチュウ編集部厳選した全国の食に関するお取り寄せサイトでの

展開が可能



光文社和食STYLE STORYの展開イメージ

誌面展開イメージ











WEB展開イメージ

特設ECサイトへ ←



小学館サライの展開イメージ

誌面展開イメージ



日本酒普及のアンバサダー「酒サムライ」と行く酒蔵ツアーや、 目利きした日本酒や肴やグッズなどを誌面紹介・販売





→ 特設ECサイトへ

目利きJAPAN事務局

- ■各出版社の雑誌とECサイトをまとめた事務局なので、 様々なお問合せの対応や事務連絡がラクラク!
- ■大手広告会社の博報堂とADKの共同事務局なので、 ブランディングやプロモーションの相談ができる! ※別途、料金が発生する場合がございます。
- ■ふるさと旅行券の取り扱いご相談も可。
- ■内閣府地域活性伝導師 「榎田 竜路氏」プロデュースのECサイトも。

目利きジャパン事務局デスクに、 お気軽にお問合せください!

ADK目利きジャパン事務局 電話:03-5280-5042

目利きJAPAN

ふるさと名物商品 マガジンハウスプロモーションプラン



コロカルcolocal.jp

「コロカル」はマガジンハウスが発行するウェブマガジンです。

日本の"地域(ローカル)"をテーマに、

食、観光、物産、カルチャー、アート、地域活性などテーマ別に連載コンテンツを展開するほか、

毎日、地域のイベントやトピックスを告知するニュースも配信しています。

また、国のプロジェクトとして、農林水産省「平成25年度日本の食を広げるプロジェクト委託事業(日本の食文化の理解促進ツール普及事業)」にてガイドブック「和食」、食による地域活性ガイド「日本食文化ナビ」NOTE及び「日本食文化ナビ」BOOK制作。林野庁「木材利用ポイント事業(地域材利用に関する広報事業)」にて、コロカル「木のある暮らし」制作、エコプロダクツ展ブース出展およびトークイベントプロデュース等の実績があります。

いま、日本のローカルにはたくさんの魅力があります。 カルチャー、デザイン、アート、ライフスタイル、食、お店、 宿、自然、人、言葉etc…。

多くの人が気づき始めた、

- ローカルは楽しい!
- ローカルはカッコいい!
- ローカルは進化している!

という視点を、集合的なかたちにして日々発信すること。 それがこのウェブマガジン「コロカル」です。



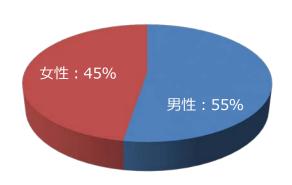


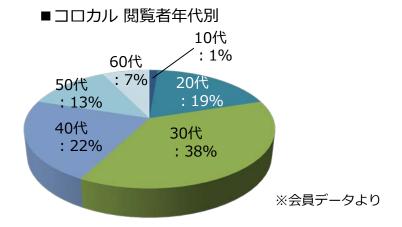
サイトユーザー特性

- ■月間ユニークユーザー 373,912UU
- ■月間ページビュー 873,651PV

算出:2015/1/12~2015/2/11

■コロカル 閲覧者男女比率





<SNS関係>

facebook

いいね! 56,972人 (2015/2現在)

twitter

フォロワー 6,062人 (2015/2現在)

■外部配信先















今後、配信予定







ECサイト展開

「コロカル」と連携した、日本のローカルの良品を扱う 通販サイト**「コロカル商店」**ringbell.colocal.jp/



コロカル商店とは?

カタログ事業通販事業の大手であるリンベル(株) とマガジンハウスの共同事業で運営する通販サイト

日本の地域産品(工芸品、日常雑貨、調理道具、食材、スイーツ)など、現在約450商品取り扱っております。

地域の食品、工芸品の販路拡大を希望する生産者の販売機会を創出。

生産者や販売店は、リンベルと口座契約を締結する必要があります。

ECによる販路拡大を希望する生産者に対して、コロカル編集部、リンベル担当者が対応いたします。

地域特集などのタイアップもお受けすることも可能です。

雑誌連動展開

30代~50代の、暮らし、食、デザインに関心の高い読者を持つマガジンハウスの人気雑誌で、通販プロモーションを展開。





●創刊 1977年(昭和52年)4月

●発売日 毎月10・25日 ●判型 L判・中とじ

●平均発行部数 236,688部(2013.10~2014.9:印刷証明付・日本雑誌協会届出部数)

●最高発行部数 309,000部

●実売部数 121,356部(2014.1~

2014.6: ABC公査部数)

●雑誌概要 料理、おしゃれ、美容、家事……丁寧に行うところはとことん丁寧に、手を抜いたほうが合理的ならばそれもためらわない。暮らしの楽しみ方を知っている、あるいは、そうありたいと思っている女性に支えられています。こうした知的好奇心の高い読者に編集部が触発され、さらに面白く役立つ誌面を目指す——そんな化学反応も楽しい雑誌です。

マガジンハウス EC販売×プロモーションプラン1

クロワッサン×コロカル商店 ふるさと名物商品カタログBOOK IN BOOK

人気雑誌クロワッサン6月25日発売号 特集「発酵食品でつくる常備菜」 挟み込み別冊「クロワッサン×コロカル商店 ふるさと名品お取り寄せ」(仮) 16p~24p程度

自治体向けに1p・1/2pの広告枠を用意。こちらに商品を掲載、紹介。 +コロカル商店で販売(自治体ECサイト、他ECサイトへのリンクも検討いたします)

商品のストーリーや魅力を丁寧に解説する記事を制作します。

料金 お問い合わせください。

※商品取り扱いに関しては、料率や品質管理の確認がございます。







マガジンハウス EC販売×プロモーションプラン2

書店販売MOOK「コロカルMOOK 〇〇県(都道府県)のいいものカタログ」

都道府県別に、ふるさと名物商品・旅行券関連施設、その他地域の魅力を取り上げる書店販売のMOOK(A4判100ページ程度)を制作。

クーポンブックとして、雑誌にクーポンがつき、それを利用して、ふるさと名物商品が購入できる仕掛け も検討いたします。

部数は10000部程度を予定。

料金 お問い合わせください。



参考事例 Hanako okayama 2009年 30000部発行









COLOCal



お問い合わせ先 株式会社マガジンハウス クロスメディア事業局 コロカル編集部 担当:塚原/榎本

お問い合わせフォーム: https://colocal.jp/contact/

お電話でのお問い合わせ:03-3545-7049

ファックス:03-3546-0663

住所:〒104-8003

東京都中央区銀座3-13-10

女性週刊誌のブームを起こす力を 地方産品を盛り上げるムーブメントに

小学館:女性セブン編集部

「女性セブン」編集部では新しいカタチの"ふるさとムック"を進行中です

観光圏ごとに、1エリア1冊のムックの企画を進行しています。

【記事内容例】

- ◆地元っ子に愛される味を作り続ける匠10人インタビュー
- ◆あのタレント、料理研究家のお取り寄せ図鑑
- ◆エリアで違う「県民性」大研究(言葉遣い、食べ物、男女の気質etc)
- ◆時もと出身有名人が案内する「私の好きな場所」

「ふるさと割」がお得であり、こんな商品がある!等の企画 をプラスする事を検討中です。

ムック発行時には「女性セブン」「週刊ポスト」「SAPIO」及び ニュースサイト「NEWS ポストセブン」で取上げて拡散する事も可能です!

女性週刊誌は実用記事の人気が高い!

長年の発行実績により、信憑性のあるコンテンツ(実用記事) を発信し、

読者がそのコンテンツを読んで体験、実感しているからこそであり、

全国の女性(主婦層)から圧倒的な支持と信頼を得ているから他ならない。

その中でも特に昨年から読者の間でも地方情報への関心が明らかに高まっている。

食観光地物産工芸

女性セブンは全国誌。読者の関心の高まりは、 実際に全国から情報を収集し、読者ニーズに応える取材をしてきたから!

地方情報への関心の高さが分かる記事とその理由

11月27日発売号 「アンテナショップ記事」

各都道府県のアンテナショップで人気の物産を取材した記事です。読者3000人アンケートで「面白かった記事」の一位になりました。









地方情報への関心の高さが分かる記事とその理由

8月7日発売号 「こぴっと山梨へ」

地元の人がおすすめスポット、食べ物、工芸品などを現地取材によって紹介しました。夏の合併特大号で大型企画が並ぶ中、 読者の関心を集め、その後、同様の記事を作ってほしいという他地域からのご要望をいただきました。







ブームの火付け役!それは女性週刊誌

長年ニーズを探りブームを起こすきっかけを発信している女性セブンの媒体概要

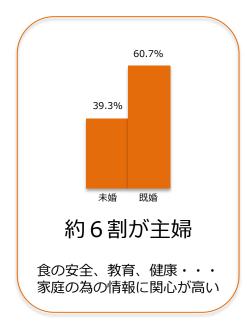
平均発行部数 40万部

回読率 部数×4.2人 実用記事を取っておくと 回答した読者(s-10000) **87.3%**

- 読者層 -



- 既婚未婚 -



- 子供の数-



情報サイトや情報番組のネタ元は女性週刊誌

様々な情報サイト、キュレーションマガジン、情報番組があるが、その中身を創りだしているのは 出版社。その中でも女性週刊誌がネタ元になる事は過去含め変わりない。

女性セブン発売 木曜日

テレビ局企画会議 水曜夕方

情報番組にて
ネタの取上げ





女性週刊誌には最新のトレンドや視聴者のニーズがあるから、情報番組の企画会議には欠かせない。



女性セブン発売 木曜日 情報ポータルキュレーションマガジン 運営会社 情報サイト掲載選択 情報ポータル キュレーションマガジンでの ネタの取上げ



情報配信



この記事を今日のトピック スに!ニーズが分かっている女性週刊誌の情報はいつ もリリース性が高い





ブームを起こすには女性の気持ちを理解した上での徹底した取材が必要です

表面的な情報をまとめるだけではブームにはなりません。 読んだ人を、共感させることで口コミになり、行動を起こされることでブームが生まれます。 下記はその記事コンテンツの制作までの流れになります。

- 商品について、特徴、強み、アピールポイント、どのようにしてその商品が作られているか等を、 担当者、生産者にお会いし、開発の想いも理解するお話をうかがわせていただきます。
- 2 編集部からどう記事を構成、組み合わせをする事が最適かをご提案
- 細やかな取材・撮影をし、記事を制作。その後ポイントの確認や伝えたい事が伝えられているか等のチェック。 ご相談を繰り返しながら完成させます。

「女性セブン」強みであるブームを起こすテクニックの一部

注目を集め気持ちをつかむ為に、女性セブンは多くのノウハウを持っています。 下記にそのテクニックの一部を紹介させていただきます。

例 1

旬のタレントや俳優などの名前に乗っかる

話題のタレントや俳優などが実践、使用、体験しているという事を独自の情報収集力で適正な情報として 記事化。それによりブームに拍車を掛けます。

例2

売り切れ、品薄、行列などのコピーで人気である事の印象付け ズバリ、消費者が弱いコピーを付ける事で、付加価値は大きく上がります。

例3

人物に取材して、あたたかみのある共感できる記事とする

どんな人が作っているのか。先代にはどんな風に怒られながら習ったのか。 本人たちはどうやって食べているのか・・・血の通ったストーリーで気持ちをつかみます。



2015年2月13日 概要説明資料

umaimon-p.nifty.com

うまいもんプロデューサーとは



@nifty × dentsu 共同事業

うまいもんプロデューサー とは

「うまいもん」を作る全国の事業者と、「うまいもん」が大好きな全国のインターネットユーザーが協力して、「うまいもん」を磨きあげ、世の中に送り出していくプロジェクトです。

(2013年10月スタート)





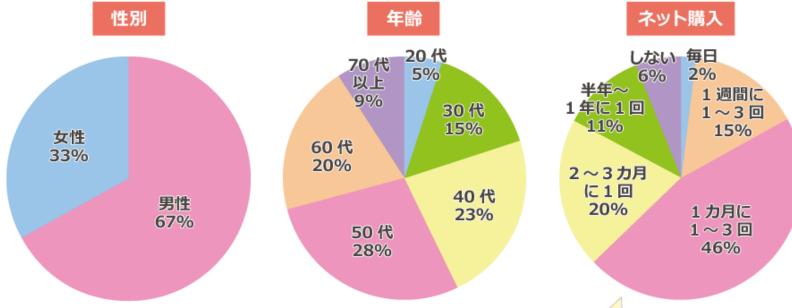




全国65,000人のプロデューサー



うまPプロデューサーは、全国約65,000人。 食に対して感度の高い、地方を応援したい方、 年齢が高く、可処分所得が高く、活発な方が多い。 商品づくりに関わることが出来ることが喜び。



1カ月に1回以上買い物をする人が約6割を占めています。 インターネットでの買い物経験者が9割以上です。



いいものを適正な価格、へ。

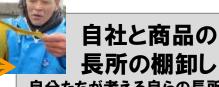
⇒消費者に適正価値を認めてもらう

消費者による見立て=価値再発見消費者との対話=信頼関係づくり

うまPを活用した商品の適正価値再発見フロー

@nifty ×dentsu共同事業

umaimon-p.niftv.com



自分たちが考える自らの長所の整理 (既存の商談シートをベースに)

商品紹介原稿の作成

誠実な返答

更なる質問(傾聴)

対話の実現

外部目線の獲得

【うまPの目指す手法】 いいものを安く、から、 いいものを適正価格へ。

うまいもんプロデューサー うまP上に 商品情報を掲載

活動報告更新

うまP各種モジュールの 活用

GO!!ボタン

うまPナイト

(アンケート)

サンプリング

ニュース配信@nifty



全国65000人のうまPプロデューサー



質問 感想 意見 支持

良い所を 見つけよう



対話の内容を整理

(オリジナルの発見シートを活用)

今後の 商品開発に

さらなるうまPの活用も(Pとの関係深化

今後のコミュニ ケーションに

商談シートのグレードアップ (バイヤーセールスへの活用)

GO!!ボタン数の活用 (簡易求評モジュール)

商品と活動についての 愛着、岩盤ファン化、商品購入

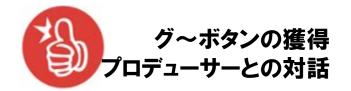
umaimon-p.nifty.com







※2月19日オープン予定







プロデューサーとの対話 アンケート機能 パッケージやネーミング開発にも

【エリア事例】熊本県:くまもと県南フードバレー推進協議会



- 熊本県南部の農業事業者の新商品開発 を、県南FV協議会(県庁)が支援。
- 特設サイトを開設、熊本県南も紹介。
 https://umaimon-p.nifty.com/sp/foodvalley



【エリア事例】秋田県鹿角市

地域ECサイト施策と連動

地域特産品開発×事業者との絆×観光資源開発











- ・ 鹿角のいいね!発見ツアー(1泊2日)を5組10名様を対象に実施。
- ツアー参加者と一緒に開発する商品の 方向性を決定。
- 外からの視点での鹿角のいいね!を発見するワークショップの開催。



◎鹿角いいね!直売所 напавопакияв

- ・ 「うまいもんプロデューサー」を活用し て商品開発。
- 7つの新開発商品を首都圏のうまP ユーザーに対して試食会を実施。 5

@nifty ×dentsu共同事業

umaimon-p.niftv.com

地公体とうまPがタイアップすることによって、地域が一体となって、

「いいものを適正価格で」を実現することを目指します。

⇒単なる瞬発的な販売強化に留めず、個商品の商品力の拡大につなげる取り組みを目指します。 ⇒観光入れ込みも視野に入れた、地域内バリューチェーンの再構築も視野に入れます。

食品事業者

まずは既存商品のブラッシュアップから

地方創生販路拡大事業助成金等によるサポート

地公体

地公体×うまP

特設サイト (発掘コーナ・



商品の精査 応援・支持



全国65000人のうまPプロデューサー

うまいもんプロデューサー

一般消費者

売れる商品づくりも目指す

地公体×うまP 特設サイト

(開発コーナ・

応援

支持

助言

※数商品に絞り、ネーミングやパッ ケージ、広報戦略、販路開拓までハ ンズオンでの支援を実施。応募制で はなく、発掘コーナーでの動向を前提 に実施。

開発商品

各種販売支援 販路を前提とした商品化など

(評価する)

プロジェクト 対象指定商品

地元系ECサイト アンテナショップ等 催事/試食会の開催等 バイヤーイベントとの連動

観光入れ込みも視野に入れた地域内バリューチェーンの再構築

外部視点の求評モジュールとしてのうまP

umaimon-p.nifty.com

ふるさと名物応援事業の対象商品の簡易求評モジュールとして「うまいもんプロデューサー」を活用する ⇒うまPプロデューサーからのGO 小ボタンの獲得数の多寡を、域外消費者からの評価とみなす。 ⇒行政が商品の選定を行うことが難しい場合などに、域外からの視点として活用することをイメージ。



プロデューサーとの対話が地域を変える。



ご清聴ありがとうございました。

【お問い合わせ先】 ニフティ株式会社 WEBサービス事業部 うまいもんプロデューサー事務局 関根・野本 〒169-8333 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー Mail: umaimon-p@list.nifty.co.jp

【お電話によるお問い合わせ】 株式会社電通 CDC 永松・林(将) 03-6216-8094

umaimon-p.nifty.com



参考資料

うまいもんプロデューサー とは



「うまいもん」を作る全国の事業者と、「うまいもん」が大好きな全国のインターネットユーザーが協力して、「うまいもん」を磨きあげ、世の中に送り出していくプロジェクトです。 (2013年10月スタート)





インターネットとリアルを結びつけるうまいもんプロデューサー

@nifty ×dentsu共同事業

umaimon-p.nifty.com

- ●対面イベントの実施。(プロデューサー向け試食会/バイヤー向け商談会への出展)
 - -うまPナイトの実施(1~2ヶ月に1回、プロデューサーと事業者が参加するイベントを実施。)
 - -地方銀行フードセレクション/FOODEX等への出展(事業者の販路拡大支援)



●地方銀行10行との連携協定を締結。地元事業者との連携のハブに。 -志のある事業者とともに、共同でのハンズオン支援を実施。

●秋田銀行



















- ●地公体と連携しての取り組みも実施。
 - 熊本県(くまもと県南フードバレー推進協)
 - -秋田県鹿角市(鹿角観光物産公社)
 - -愛媛県松山市
 - -京都府京丹波町(京丹波町商工会)
 - -富山県黒部市(黒部まちづくり協議会)



インターネットとリアルを結びつけ、具体的に形に変えてゆくために、多様なネットワークを構築。

いいものを適正な価格、へ



「うまいもんプロデューサー」をはじめてから、我々うまP編集部は、 地方に飛び、多くの事業者さんを訪問し、実際に製造工程も拝見 し、商品の現状と悩みを具体的に伺ってきました。

すべての方々は「もっといいものを、もっと安く」というリクエストに応えるために、誠実な努力を続けている方々でした。そして、そのジレンマに向き合って悩んでおられました。

いいものを安く、から、いいものを適正な価格、へ。

そのためには、適正な価値を、きちんと消費者に認めてもらうことが大切であり、それが事業者のみなさんのためなんだ、と改めて 痛感しました。

では、適正な価値は、どうしたら伝わるのでしょうか?適正な価値は、そもそもどこにあるのでしょうか?

実はそれは既に、事業者さんが、自分の中に持っているけど、自分では見つけられていないもの、ではないかと我々は思います。

適正な価値を消費者に見立ててもらう。



我々が現場に伺って、消費者の視点で色々拝見すると、現場は面白く興味深い発見ばかり。宝の山に見えます。

しかし、事業者のみなさんは言います。 「そんなことはあたりまえだ、何が面白いか?」

その「あたりまえ」に価値がある、と我々は考えます。 「あたりまえ」の努力や「あたりまえ」のこだわり、 普段からやっているのに埋もれてしまっていることの中に、 光を当てるべきことは、必ずあります。

自分のことが、一番わからないのは、誰しも一緒です。
「あたりまえ」に含まれる「適正な価値」を、消費者の目線で見立ててもらうことが、うまPのねらいです。

うまPのプロデューサーの様々な角度からの質問や意見と向き合い、 対話をすることで、商品の価値を再発見してください。

熱心な対話が、信頼関係を生み出します。うまPは、地方の事業者と都会の消費者との間に、事業者にとっての財産になるような新たなつながりを生み出すことも目指します。

地公体×うまP 食のブランドアップPJフレーム(再掲のnifty ×dentsu共同事業 imaimon-n nifty com

地公体とうまPがタイアップすることによって、地域が一体となって、

「いいものを適正価格で」を実現することを目指します。

⇒単なる瞬発的な販売強化に留めず、個商品の商品力の拡大につなげる取り組みを目指します。 ⇒観光入れ込みも視野に入れた、地域内バリューチェーンの再構築も視野に入れます。

食品事業者

まずは既存商品のブラッシュアップから

地方創生販路拡大事業助成金等によるサポート

応援

支持

助言

売れる商品づくりも目指す

地公体×うまP

特設サイト (発掘コーナ・



地公体

商品の精査 応援・支持



全国65000人のうまPプロデューサー

うまいもんプロデューサー

一般消費者

地公体×うまP 特設サイト

(開発コーナ・

※数商品に絞り、ネーミングやパッ ケージ、広報戦略、販路開拓までハ ンズオンでの支援を実施。応募制で はなく、発掘コーナーでの動向を前提 に実施。

開発商品

各種販売支援 販路を前提とした商品化など

うまPプロデューサーが選抜する (評価する)

> プロジェクト 対象指定商品

地元系ECサイト アンテナショップ等 催事/試食会の開催等 バイヤーイベントとの連動

観光入れ込みも視野に入れた地域内バリューチェーンの再構築

地公体×うまP 食のブランドアップPJの流れ

発掘/開発の両輪により、地元産食材のポテンシャルを顕在化します。

FY15/04 FY15/10 FY15/03 キックオフ(説明会の開催) 食材の発掘 (発掘コーナー) 本プロジェクトの 対象領域 ・発掘コーナー(うまP地公体特設ページ)上で、既存の地元商品の紹介を実施。 ・プロデューサーからたくさんの 🕙 (GO!)を獲得した商材は、プロデューサーからのお墨付き 一般消費者 を得たイチオシ商品として展開。 食材の商品化 (開発コーナー) レビュー会 ・数商品に絞りハンズオン型で事業開発を支援 レビュー会を実施 プロデューサーから得られた視点を振り返り、 今後に活かすフィードバックの会を開催。 ポテンシャルのある商品、 事業者の意欲も高い商品については 指定商品として 商品化につなげる。 地 指定商品として連携を図る 連携を図る 15年夏~秋に実施予定 元主導プロジェク トとの協業領域 ※ ふるさと名物応援事業との連携 ・地方創生本部「ふるさと名物」「応援商品券」等の事業との連携も模索。 プロデューサーからの評価が高かった商品を、イチオシして展開。ECサイト等への流入も促 進。

外部視点の求評モジュールとしてのうまP(再掲)

ふるさと名物応援事業の対象商品の簡易求評モジュールとして「うまいもんプロデューサー」を活用する ⇒うまPプロデューサーからのGO (28) ボタンの獲得数の多寡を、域外消費者からの評価とみなす。

⇒行政が商品の選定を行うことが難しい場合などに、域外からの視点として活用することをイメージ。



- =少量でも定期的に購入してくれる固定客(ファン)を作ること(生産者事業者の顔の見える商品販売)
- =地元で食べるという体験を売っていくこと(食を軸とした観光バリューチェーンの構築)



食品事業者(生産者/加工事業者)



対象商品の選定

対象商品の選定

うまP起案(1次産品)

- •商品(商材)紹介
- ・地元での食べ方

背景ストーリーの棚卸し

- ・試食会/サンプリング実施
- ⇒対話・域外視点と関係性獲得

個別商品の縦の深堀り

- ・レシピ開発
- ・商品パッケージ内容開発
 - ・次年度分の予約販売

質問 意見 応援 支持

質問 傾聴 対話

町によるプロジェクト化



全国65000人のうまPプロデューサー

質問 意見 応援 支持

質問 傾聴 対話

うまP起案(加工品)

- •商品(商材)紹介
- ・地元での食べ方や
- 背景ストーリーの棚卸し
- ・試食会/サンプリング実施
- ⇒対話・域外視点と関係性獲得
 - ・使用シーンの検討
 - ・商品パッケージ・ネーミング アイディア

参加・巻き込み⇒□コミの発信源に

商工会ECサイト連携/個別商品販売(ふるさと名物応援事業連動)

- ●●町商材の定期販売パッケージの販売(●●町食の直行便)
- ▶●町食の探訪・収穫ツアー実施(うまPプロデューサー内外から参加者を募集)

地元飲食店等でのレシピ展開・観光メニュー等への入れ込み

生産者/加工事業者と消費者の直接のつながりが縦横に連携し、小規模ながらも面的な広がりになる。

事例:パッケージ、ネーミングの変更~わらび座様

@nifty ×dentsu共同事業

umaimon-p.nifty.com

発売から10年。 伝えたいことが多すぎる 問題児「ぶなの森」を リニューアルしたい!

「ぶなの森」は、ぶなの天然酵母を使った世にも珍しいビールです。

アンケートでプロデューサーに相談をした結果をもとに社内で 白熱の議論を重ね、伝えるべき要素を絞り、最終的にデザインを絞りました。その後、細かな色合いについてもユーザーに 意見を募り、デザインを決定されています。

「お客さんに手にとっていただきやすいパッケージに変わった ので売りやすくなった」とは、わらび座様のコメント。 売上は前年比2~5倍で推移しています。





わらび座様



リニューアル前



新ラベル 73

事例:あさぎり農園「くまもとスムージー」新商品開発 @nifty ×dentsu 共同事業 umaimon-p.nifty.com



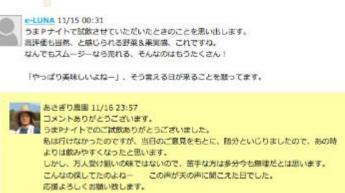


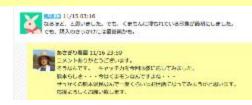
- ・うまいもんプロデューサーでの起案(2014.3)
- ・ベジタブル・ウィークを活用したレシピの アンケートを実施
- ・新商品開発に向けてのアイディアの中からスムージー開発が現実化。

・「うまPナイト」でプロデューサーに 試飲実施。意見収集。

「ファース」との連携スタート。

・プロデューサーからも活発に コメントが寄せられ、 議論が深まっている。







@nifty ×dentsu共同事業

umaimon-p.nifty.com

エリア事例:京都府京丹波町(京丹波町商工会)





平成26年補正予算 【地域住民生活等緊急支援のための交付金】 弊社がご提供可能な事業サポートについて

2015年2月13日

株式会社47CLUB

全国の地方新聞社が アライアンスを組み 地域事業者 様 の活性化を通して 地域活性化 に寄与すること を目的とした事業です

日本全国47都道府県をフルカバー総発行部数は1,699万部!

北海道 北海道新聞社 青森県 東奥日報社 デーリー東北新聞社 秋田魁新報社 秋田県 岩手県 岩手日報社 山形県 山形新聞社 宮城県 河北新報社 福島県 福島民報社 茨城県 茨城新聞社 栃木県 下野新聞社 群馬県 上毛新聞社 埼玉県 埼玉新聞社 千葉県 千葉日報社 東京都 東京新聞 神奈川県 神奈川新聞社 静岡県 静岡新聞社 山梨県 山梨日日新聞社 長野県 信濃毎日新聞社 新潟県 新潟日報社 富山県 北日本新聞社 石川県 北國新聞社 福井県 福井新聞社

中日新聞社

岐阜新聞社

中日新聞社

京都新聞社

京都新聞社奈良新聞社

愛知県

岐阜県

三重県

京都府

滋賀県

奈良県

大阪府 産経新聞社(大阪) 和歌山県 産経新聞社(大阪) 兵庫県 神戸新聞社 岡山県 山陽新聞社 広島県 中国新聞社 鳥取県 新日本海新聞社 島根県 山陰中央新報社 山口県 山口新聞社 香川県 四国新聞社 愛媛県 愛媛新聞社 徳島新聞社 徳島県 高知県 高知新聞社 福岡県 西日本新聞社 佐賀新聞社 佐賀県

他智新問

東京 タイムス 南足新聞

琉球新報

デリー東北 東奥日板 長崎県 長崎新聞社 大分県 大分合同新聞社 熊本県 熊本日日新聞社 岩手回秋 宮崎県 宮崎日日新聞社 南日本新聞社 鹿児島県 公所所聞 沖縄県 沖縄タイムス社 河北新報 琉球新報社 新馬日報 以上45新聞社46発行新聞 北日本新開 福島民釈 上毛新聞 **下野新淵** 占占新聞 福井新聞 山路新聞 **松宝教外** 信混合日新聞 岐阜新聞 神戸新聞 灰城新 京都斯斯 西日本新聞 中國新聞 静岡新聞 8 報 聚查 單種 愛媛新聞 埼玉 岩昌縣 熱本田田斯斯 東京新聞 新用作 中日新 速島 新聞 高船新聞 四國 神奈川 新一間 宮崎日日新聞

北海道新聞

47CLUB プロジェクトミッション 『地方を元気に、日本を豊かに』





dentsu

地方新聞社45社46紙

(発行部数合計 1,699万部)

豊富な地域情報、地域ネットワーク・人脈、信頼性、取材力・メディアカ



電通グループ

(広告会社 国内最大手)

メディアネットワーク、企業ネットワーク、企画力、 提案力、クリエイティブカ



47ctus 株式会社47CLUB

(事業運営会社)

EC事業



商品開発/改良事業











直販/カタログ事業

法人取引事業





事業者様



海外事業

現在、約1300の事業者様と様々な販路で売上を拡大させています。